

ちとせ・まち魅力検定
2021年 マスター
問題用紙

令和3年12月5日

ちとせ・まち魅力検定実行委員会

問題1 次の文の(1)～(14)にあてはまるものを書きなさい。(各2点)

支笏湖は、最大(1)が田沢湖に次いで、(2)容量が琵琶湖に次いでそれぞれ全国第2位の湖です。また、日本最北の(3)と呼ばれています。

支笏火山は、約4万年前に巨大な噴火を起こし噴煙を(4)万メートルまで吹き上げました。その後堆積物は、3万年前まで苫小牧付近から太平洋に流れ出ていた(5)川の流れを変えさせるほどでした。その火砕流が固まり、溶結凝灰岩ようけつぎょうかいがんとなり、この岩は、「(6)石」として建築材などに利用されています。

大量の噴出物を流し出した跡が陥没して大きな火口ができ、水がたまり、支笏湖が誕生しました。このような湖を(7)湖と言ひ、釜や鍋を意味する(8)語に由来しています。モラップ近くの岸边から湖底にかけては、火砕流堆積物かさいりゅうたいせきぶつが冷えて固まり、四角い柱が並んでいるような地形の(9)がみられます。

支笏湖周辺の山々は、西にはアイヌ語の「(10)(頭のとがった岩山の意味)」から名付けられた恵庭岳、東には風不死岳、頂上にプリン型の「(11)(ドーム)」がある樽前山があります。

支笏湖のヒメマス(チップ)は、明治27年に(12)氏により(13)湖から支笏湖に移植されました。もともと支笏湖には、アメマスと(14)の2種類のみが生息していました。

問題2 次の文の(1)～(5)にあてはまるものを書きなさい。(各2点)

千歳では、他には例がない特別支援学級のみ(1)学校や児童数全国一のマンモス校の(2)学校があるほか、支笏湖小学校と(3)学校は、愛鳥モデル指定校として活動を続けています。文化活動に力を入れる学校も多く、(4)学校では、美術の時間や部活動で生徒が作成した絵画作品が全道・全国的に高い評価を受けています。

平成30年5月には、高台小学校と(5)学校が市内で初めてコミュニティ・スクールに指定され、地域とともに歩む教育活動が行われています。

問題3 次の文を読んで問いに答えなさい。

千歳には、2つの陸上自衛隊駐屯地と1つの航空自衛隊基地があり、市内に在住する隊員とその家族は人口の約（ 1 ）パーセントを占めています。

この千歳の自衛隊は、昭和27年に（ 2 ）が現在の航空自衛隊千歳基地の場所に設置されたことにはじまります。同年12月には、米軍に接收されていた演習場の用地を買収して現在の陸上自衛隊北千歳駐屯地の前身となる（ 3 ）駐屯地が開庁しました。北千歳駐屯地には、現在では陸上自衛隊最大の特科部隊である（ 4 ）団が駐屯しています。

航空自衛隊千歳基地は、昭和32年に静岡県浜松にあった（ 5 ）団の移駐により開庁しました。基地には、2つの飛行隊のほか、地对空誘導弾ペトリオットを装備する第3（ 6 ）群、事故機の捜索や災害派遣で活躍する千歳（ 7 ）隊、政府専用機を装備する（ 8 ）隊などが配備されています。

陸上自衛隊東千歳駐屯地は、面積が日本最大の駐屯地で、わが国唯一の（ 9 ）部隊を主体とする機甲師団となった（ 10 ）師団をはじめ、昭和47年にわが国最初の地对空誘導弾ホークを装備した第1（ 11 ）団や北部方面隊直轄部隊が駐屯しています。千歳市を災害派遣や民生協力を担任地域とする（ 12 ）隊も所在しています。

問1 （1）にあてはまるものを記号で答えなさい。（2点）

ア 20 イ 25 ウ 30 エ 35

問2 （2）～（12）にあてはまるものを書きなさい。（各2点）

問題4 次の文の（1）～（5）にあてはまるものを書きなさい。（各2点）

千歳市街地から約5キロメートルの支笏湖に向かう途中に、環境省の（ 1 ）に選ばれたナイベツ川湧水がある内別川があります。この川辺には、約7千年前の（ 2 ）時代早期から人々が暮らし始めた遺跡が国指定史跡「（ 3 ）」として保護されています。

また、市内南部には、（ 2 ）時代前期の人々がシジミを採取・調理した貝殻が積み上げられた跡があり、現在は市指定史跡「（ 4 ）」として公開展示されています。

さらに市内中央地区には、約3,200年前につくられた当時としては他に例のない最大級の集団墓が残され、国指定史跡「（ 5 ）」として保護されています。

問題5 次の文を読んで問いに答えなさい。

千歳は、石狩管内第1位の生産額を誇る農業生産地帯で、①小麦、てん菜、大豆、馬鈴薯などの生産が行われています。

千歳は水産業も盛んで、千歳川でのサケマス増殖事業は、明治時代に北海道庁初代水産課長の(1)が②海外のふ化技術を調査し、伝えたことに始まります。親魚を捕獲する通称インディアン水車と呼ばれる「(2)」は、観光名所にもなっています。

千歳の工業団地は、昭和39年に駐留(3)の撤退による離職者対策などを目的に道内初の自治体による市営工業団地として造成された「(4)」に始まります。昭和47年には「(5)」が道内初の民間デベロッパー方式により造成されました。令和元年工業統計調査結果によると千歳の製造品出荷額は全道第(6)位となっています。

問1 (1)～(6)にあてはまるものを書きなさい。(各2点)

問2 下線①の農産物のうち、生産量をもっとも多いものを書きなさい。(2点)

問3 下線②を行った国を記号で答えなさい。(2点)

ア アメリカ イ イギリス ウ ノルウェー エ ロシア

問題6 次の文を読んで問いに答えなさい。

令和2年4月現在、市民の健康を守る病院・診療所(保健所含む)は(1)院で、病床数は(2)床、歯科診療所は(3)院となっています。

市立千歳市民病院は、昭和22年に開設された(4)団千歳病院を前身とし、道立病院、千歳市立病院を経て、平成14年に新築移転しました。地域の基幹病院として機能や施設の充実を図り、現在までに3度目となる「(5)評価」の認定を更新しています。平成29年7月からは、地域の医療機関等と診療情報を共有する地域連携ネットワークシステム「(6)」の運用を開始しました。

問1 (1)～(3)にあてはまるものをそれぞれ記号で答えなさい。(各2点)

ア 46 イ 65 ウ 190 エ 1,128

問2 (4)～(6)にあてはまるものを書きなさい。(各2点)